

# ゆっくり走ろう北海道



飲酒運転根絶ロゴマーク

No.187 公益社団法人 北海道交通安全推進委員会

令和7年  
あけまして  
おめでとーうございます



新年を迎えて

公益社団法人北海道交通安全推進委員会

会長 真弓 明彦

新年あけましておめでとうございます。  
昨年、北海道、北海道警察をはじめ、関係機関、地域の皆様のご支援、ご協力を賜り、交通安全活動を展開できましたこと心からお礼申し上げます。

令和6年の道内の交通事故死者数は、記録が残る昭和22年以降最少の104人となりましたが、残念なことに、飲酒運転やながらスマホによる事故、高齢者やこどもの事故、自転車事故など、様々な形態の事故が相次ぎ、改めて多方面からの取組を展開する重要性を痛感いたしました。

とりわけ、昨年は小樽ドリームビーチで4人が死傷した飲酒ひき逃げ事故から10年が経過した年でしたが、秋の全国交通安全運動期間などにおいて、悪質な飲酒事故や逮捕事案が相次ぎ、運動期間の延長や緊急対策期間を設定するなど、緊迫した状況も続きました。

そして今年、砂川で家族5人が死傷した飲酒事故から10年、「北海道飲酒運転根絶条例」が制定されてから10年を迎えます。飲酒運転の根絶には、家族や友人、職場そして飲食店など、身近にいる方々の「ダメー」という一言が何よりも大切です。今年はいままで以上に緊張感を持ちながら、「飲酒運転はしない、させない、許さない」として見逃さない」を道民の合言葉として、飲酒運転根絶への協力を宣言する飲食店や事業所の登録、高校生から寄せられたメッセージの活用等、様々な取組を展開してまいります。

また、当委員会の正会員である179市町村・76企業団体、賛助会員である60団体の皆様をはじめ、様々な業界団体に積極的に働きかけ、それぞれの「強み」を生かした取組をつなぎ、「交通安全の輪」を広げて参ります。

昨年夏、道や道警察などとともに、『ハンドサインでストップ運動』を全道でスタートさせました。横断歩道では「渡ります」と手をあげ、ドライバーは「お先にどうぞ」と手で合図。「ありがとう」と心を通わせ合うこうした行動こそが交通安全の原点であり、本年も皆様とともに、思いやりあふれる社会の実現に力を注ぎたいと存じますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご繁栄を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



## 年頭所感

北海道知事 鈴木直道

明けましておめでとうございます。新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。

北海道交通安全推進委員会の皆様におかれましては、日頃から、各地で交通安全活動を展開され、道内の交通事故防止に多大なるご貢献をいただいております、厚く御礼申し上げます。

本道における昨年の交通事故発生件数及び死者数が、前年に比べ減少したことは、貴会をはじめとする関係の皆様のご尽力の賜であり、改めて、皆様のご協力に感謝申し上げます。一方で、依然として、毎年、多くの方が交通事故により命を奪われており、痛ましい交通事故を1件でも減らし、事故に遭われる方を1人でも少なくするため、引き続き、関係の皆様と一丸となって交通安全運動に取り組みたいかなければならないと、強く思う次第です。

特に、飲酒運転については、絶対に許されない悪質な犯罪であるにもかかわらず、飲酒を伴う交通死亡事故が未だ後を絶たないこと

は、本当に残念でなりません。今年からは、本道の飲酒運転根絶条例制定から10年となる年です。改めて、「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」という、ゆるぎない決意のもと、絶対に見逃さないという「社会の目」を道内隅々まで広げ、飲酒運転の根絶に取り組んでまいります。

さらには、ハンドサインによる歩行者と運転者との意思疎通や、運転に不安を感じる方が運転免許を自主的に返納しやすい環境づくりなどを進め、本年におきましても、道民の皆様それぞれが交通事故の当事者とならないよう、一人一人できることにご協力をいただきながら、関係機関・団体の皆様と共に、より効果的な交通安全運動を推進し、安全で安心な北海道の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年となることを心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



## 年頭所感

北海道警察本部長 伊藤泰充

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中、北海道交通安全推進委員

会の皆様には、交通安全活動を始め、警察行政の各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜りましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

特に、貴委員会の皆様方には、北海道における交通安全運動の中核として、各期の交通安全運動への取組を始め、「飲酒運転根絶の日」における決起大会の開催、「飲酒運転根絶！高校生メッセ・ジコンクール」の実施など、飲酒運転根絶に向けた社会環境作りに積極的に取り組んでいただいたほか、昨年9月から全道で展開している歩行者保護対策「ハンドサインでストップ運動」の普及啓発など、道民の交通安全意識の醸成に向けた各種活動を推進していただきましたことに対しまして、重ねてお礼を申し上げます。

さて、道内における交通事故情勢であります。昨年、交通事故により亡くなられた方は、前年より27人少ない104人と、北海道の交通事故統計の記録が残っている昭和22年以降で最少であった令和4年の115人を更に下回る結果となりました。

これらもひとえに、貴委員会を始めとする団体の皆様や関係機関、地域・職域の皆様のご長年にわたる地道な交通安全の取組が実を結んだものと拝察しているところであります。

厳冬期を迎え、これからは、暴風雪等による重大交通事故の発生が予想されるほか、春にかけては新年会や歓送迎会などによる飲酒機会の増加に伴う飲酒運転に起因する事故、さらには、冬道の運転に不慣れな旅行者客による冬型交通事故の発生が懸念されるところであります。

北海道警察といたしましては、本年も交通事故抑止に向けた対策として、飲酒運転や速度違反など、違反の取締りを強化するとともに、「ハンドサインでストップ運動」などの各種啓発や、情報発信活動を積極的に推進して参ります。

皆様方におかれましては、今後も引き続き、交通安全活動に御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、北海道交通安全推進委員会の益々の御発展と会員の皆様のご健康、御多幸を祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

伊藤 泰充

## 令和7年における交通安全運動の推進方針（概要）

運動の目的	道民の交通安全意識を高め、交通事故を防止する。				
年間スローガン	ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ安全で安心な北海道～				
交通安全運動の重点	歩行者保護意識の醸成と歩行者のマナーアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歩行者を最優先とする保護意識の醸成を図る広報啓発活動、全ての世代を対象とした道路横断時の安全確認や反射材の着用など自ら安全を守るための交通行動を促す交通安全教育を推進する。</li> <li>○ 信号機の設置のない横断歩道における歩行者優先義務の徹底と、歩行者・ドライバー相互の意思疎通を図る横断方法等を実践する「ハンドサインでストップ運動」を推進する。</li> <li>○ 登下校時のこどもの安全を確保するための関係機関・団体による通学路の安全点検と保護・誘導活動を推進する。</li> </ul>			
	高齢者の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「シルバーアドバイザーの店」の登録拡大を図るほか、高齢者を取り巻く交通事故実態の周知や、高齢者の行動特性を理解した交通安全意識の向上を図る広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 高齢者に個々の身体機能を自覚した安全な交通行動の実践を促す交通安全教育や高齢者宅への訪問活動等による安全指導を推進する。</li> <li>○ 運転免許証の自主返納者への支援に関する情報の提供や安全運転サポート車の普及促進のための広報啓発活動を推進する。</li> </ul>			
	飲酒運転の根絶	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 悪質な犯罪である飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない・させない・許さない」という規範意識と「そして見逃さない」という視点の醸成を図る広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 飲酒疑似体験を取り入れた交通安全講習による危険性の認識向上や運転者に対するアルコール検知器を用いた酒気帯び確認の徹底等の取組を推進する。</li> <li>○ 「飲酒運転根絶ロゴマーク」や「ハンドルキーパー運動」、「飲酒運転ゼロボックス」を周知するなど、飲食店や酒類販売店等と連携した広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 飲酒運転に関する警察への情報提供の促進を図り、飲酒運転を見逃さない「社会の目」の一層の拡大を推進する。</li> </ul>			
	スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 速度の出し過ぎによる危険性を周知する広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ ドライビングシミュレータ等を活用した安全速度の遵守に向けた交通安全教育を推進する。</li> <li>○ 後部座席を含めた全席でのシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の効果についての広報啓発活動、着用率向上に向けた取組を推進する。</li> <li>○ 各種資器材を活用したシートベルト非着用の危険性の認識向上に向けた交通安全教育を推進する。</li> </ul>			
	乗車用ヘルメットの着用などの自転車等の安全利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車は「車両」であるということの周知を図るための広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 自転車シミュレータや自転車安全利用五則等の活用による自転車の交通ルールとマナー向上に向けた交通安全教育や広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 乗車用ヘルメットの着用、自転車損害賠償保険等への加入に向けた広報啓発活動を推進するとともに、「ながらスマホ」や「酒気帯び運転」の危険性を周知する。</li> <li>○ 特定小型原動機付自転車に関する交通ルールを周知するための交通安全教育や広報啓発活動を推進する。</li> </ul>			
	安全意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夕暮れ時・夜間の交通事故実態及び危険性を周知し、反射材用品等の着用促進を図る広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 昼間の点灯を呼びかける「デイ・ライト運動」や夜間におけるハイビームの活用に向けた広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 「ながら運転」や「あおり運転」の危険性を周知するとともに思いやり・ゆずり合いの心を持った運転の実践を図る広報啓発活動を推進する。</li> <li>○ 長距離運転における休憩の呼びかけなど居眠り運転事故防止に向けた広報啓発活動を推進する。</li> </ul>			
期別運動	運動名	春の全国交通安全運動	夏の交通安全運動	秋の全国交通安全運動	冬の交通安全運動
	実施期間	4/6(日)～4/15(火)	7/13(日)～7/22(火)	9/21(日)～9/30(火)	11/13(木)～11/22(土)
	セーフティコール	4/4(金)	7/11(金)	9/19(金)	11/13(木)
	期別運動の方針	○ 新入学（新学期）を迎える子どもや活動期に入る自転車利用者の事故防止を図るための活動等を推進する。	○ 観光・夏型レジャー等に伴う事故防止、バイクによる事故防止及び飲酒運転根絶を図るための活動等を推進する。	○ 夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止等を図るための活動等を推進する。	○ 凍結路面でのスリップ事故防止や飲酒運転の根絶を図るための活動等を推進する。
重点項目	○ 春・秋の運動においては、全国交通安全運動推進要綱の運動重点に準じ、必要に応じ北海道独自の項目を定める。 ○ 夏・冬の運動においては、北海道の地域特性、交通事故の発生状況・特徴等を勘案する。				
交通安全の日等の運動	飲酒運転根絶の日	7月13日(日)	道民の飲酒運転根絶の気運を高めるため、広報啓発活動を実施する。		
	交通事故死ゼロを目指す日	4月10日(木)、9月30日(火)	交通事故死ゼロを目指し、住民集会などの啓発行事や期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。		
	道民交通安全の日	毎月15日	道民の交通安全意識の高揚を図るため、期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。		
	自転車安全日	毎月第1及び第3金曜日	自転車の安全利用と事故防止を図るため、自転車利用者を対象に街頭指導、啓発活動等を実施する。		
	その他の交通安全の日	無事故の日(6/25) バイクの日(8/19)	地域独自の交通安全の日等に、地域・職域の実情に応じた広報啓発活動を実施する。		
特別対策	「交通死亡事故多発警報」や「飲酒運転根絶緊急対策」の発表時に地域住民等へ緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施する。				

### 秋の全国交通安全運動 「交通事故死ゼロを目指す日」

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」。2008年に制定された国民運動です。

この日、札幌駅南口駅前広場では、バレーボールクラブチームの北海道イェロースターズの山田滉太選手、谷直也選手、岩崎航佑選手、北海道警察のシンボルマスコット「ほくとくん」、飲酒運転根絶戦隊！飲んだら乗れんジャー、札幌時計台雲母（さらら） 保育園の園児たちが集結し、啓発イベントを行いました。



見えなくなるから飲んだら運転をやめましょう」と飲酒運転根絶を訴えました。  
「ハンドサインでストップ運動」の交通安全教室も行われ、園児たちは、ほくとくんと一緒に横断歩道を渡る練習をしました。

選手の手  
皆さんは、  
飲酒状態  
疑似体験  
ゴーグルを  
着用しな  
がらけん玉  
に挑戦し  
ましたが、  
視点が定  
まらず失  
敗。「お酒  
を飲むとい  
つも通りに



野球解説者の岩本勉さんによる「ハンドサインでストップ運動」の交通安全メッセージ動画を北海道のYouTubeチャンネルで公開しています。



動画はこちらから

### 「北海きたえーる」における 飲酒運転根絶街頭啓発



11月9日、北海きたえーるで行われた、レバンガ北海道対宇都宮ブレックスの試合会場、道庁や道警などとともに、交通安全

と飲酒運転根絶を呼びかける啓発活動を行いました。  
来場者にチラシやグッズを配布したほか、飲酒運転の危険性を体験していただくコーナーも設置し、楽しみながら飲酒運転について学んでいただきました。

### 冬の交通安全運動 「セーフティコール」

11月13日から22日までの「冬の交通安全運動」の初日、道庁赤れんが庁舎前庭で「セーフティコール」を開催しました。

重点は、「歩行者優先意識の徹底や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止」「スリップ事故防止と全席シートベルト着用」の徹底、「飲酒運転の根絶」。

会場では、道警が制作した「飲酒運転は110番通報！」の動画を放映し、「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない！」の徹底を呼びかけました。  
また、元ファイターズガールの、橋場綾さん、菅又千



動画はこちらから



夏さん、濱野佑香さんが結成したダンスパフォーマンスグループ「チアアーン」と、ふれあい中央保育園の園児たちがオリジナルの「交通安全ダンス」を披露し、最後に、旗の波による街頭啓発を行いました。

### 飲酒運転コン絶作戦 in 狸小路

12月は、北海道飲酒運転根絶推進協議会が定める「飲酒運転根絶対策期間」です。12月19日、年末を迎え忘年会などで飲酒



の機会が増えることから、道民に飲酒運転根絶を広く訴えるため、同協議会と札幌方面中央警察署が主催し、関係機関の協力のもと、札幌狸小路商店街で啓発活動を行いました。  
道内外から多くの方で賑わう夕刻の狸小路で、札幌市西区のアイドルグループ「Teamくれれっ娘！」の皆さん、「ほくとくん」と一緒に、歩行者に啓発品を配布したほか、飲食店を訪問し飲酒運転根絶の徹底へのご協力をお願いしました。

**ハンドサインストップ運動**

**歩行者の皆様**

- 横断歩道を横断する時は、ドライバーに歩行者の存在を知らせるハンドサインで横断することをおすすめします。
- 歩行者は、ドライバーに横断する旨を知らせるハンドサインを必ず行いましょう。

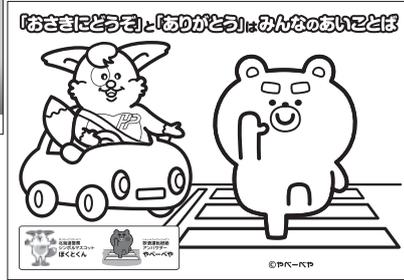
**ドライバーの皆様**

- 横断歩道を横断中は横断禁止の歩行者がいないか確認してください。
- 歩行者に「お先にどうぞ」のハンドサインがなくても、歩行者の安全を優先して停車してください。

～歩行者とドライバー相互の思いやりで、安全で安心な北海道の横断歩道～

北海道警察・北海道・公益社団法人北海道交通安全推進委員会

を實踐して  
いる交通安  
全ぬりえを  
作成しまし  
た。  
是非、ご  
家庭やイベ  
ントなど、  
幅広くご活  
用ください。



### ハンドサインでストップ運動のぬりえができました！

道警や道とともに進めている「ハンドサインでストップ運動」。信号機の無い横断歩道では、歩行者は手をあげて「渡ります」と意思表示をし、ドライバーは「お先にどうぞ」と手で合図をすることでお互いに心がつながり安全に横断するための取組です。

このたび、当委員会では北海道警察シンボルマスコットの「ほくとくん」と飲酒運転根絶アンバサダーの「やべーべや」が「ハンドサインでストップ運動」

ダウンロードは  
こちらから



### 飲酒運転根絶宣言事業者登録制度

道と当委員会では、関係機関及び協力団体と連携して、飲酒運転の根絶に取り組み事業者の登録を行っています。これまでに、公益社団法人北海道トラック協会様の協力を得て、2,156事業者を登録しました。

令和6年度も、一般社団法人北海道建設業協会様等の協力を得て、多くの事業者から登録をいただいています。引き続き、飲酒運転を許さない社会環境づくりを推進してまいります。

### みんなでつくる「交通安全の輪」～企業・団体の取組事例～

北海道から交通事故死及び飲酒運転「ゼロ」を目指し、様々な業界の皆様と連携しながら、大きな「交通安全の輪」が生まれるよう、当委員会ホームページでは、企業・団体等の交通安全活動や社会貢献活動への取組を紹介しています。

このたび、AIR・G エフエム北海道様、キリンビール株式会社北海



取組はこちらから



道統括本部様、一般社団法人北海道建設業協会様の取組を追加いたしました。皆様の活動の参考にしてください。

### 交通安全DVDを貸し出します

当委員会では、研修に活用いただける交通安全DVDを取り揃えています。冬道運転、飲酒運転根絶、子供・高齢者向け、ながら運転・ながらスマホの危険性、自転車ルールなど、各種テーマに対応しています。お気軽にお問い合わせください。



DVD一覧はこちらから

### 令和6年11月1日 道路交通法改正

改正道路交通法では、自転車運転中にスマートフォンなどを使用する「ながら運転」や酒気帯び運転の罰則が強化されました。近年は雪道でも自転車を運転する人が増えてきました。今一度、自転車の交通ルールを確認し、安全に利用しましょう。

## 交通事故死ゼロ運動顕彰

8月	9月	10月	11月	12月	1月[予定]
4000日▶上土幌町 1000日▶砂川市 倶知安町 浦河町 木古内町 江差町 今金町	1000日▶せたな町	5000日▶歌志内市 真狩村 3000日▶東神楽町 2000日▶浦幌町 浜中町 1000日▶愛別町 500日▶室蘭市	2000日▶積丹町 1000日▶夕張市 新十津川町 豊満町	1000日▶松前町	該当なし

# 令和6年 飲酒運転根絶！高校生メッセージコンクール審査結果



たくさんの応募ありがとうございました。

## 北海道知事賞

北海道日高高等学校  
1年 吉村 紗和さん

その1杯を飲む前に、思い出して 大切な人の笑顔を。  
その1杯が人生を変えてしまうかもしれない。  
その1杯が1つの命を奪うかもしれない。変えてはいけない大事な人生。  
守らなくてはならない大切な笑顔。絶対にやってはいけない飲酒運転

## 北海道教育委員会教育長賞

星槎国際高等学校札幌北学習センター  
2年 花松 育夢さん

「まさか自分が事故を起こすなんて…」 その言葉、  
他人事だと思えますか？  
事故の被害者だけでなく家族や友人、多くの人々を悲しませます。  
飲酒運転は他人事ではなく“自分事”



## 北海道警察本部長賞

北海道帯広柏葉高等学校(定時制)  
3年 江本 アキさん

自分が傷つくだけじゃ済まないかもしれない。  
誰かを巻きこんでしまうかもしれない。その先を想像してください。  
そして正常な判断をしてください  
そしてあなたも飲酒運転をする人を止めてあげてください。後悔をする前に！

## 札幌市長賞

北海道札幌北高等学校(定時制)  
2年 正木 遼花さん

たった一回の飲酒運転で誰かの人生の物語を終わらせてしまうかもしれない。  
最後の言葉がいつきますはだめ。  
ただいまをいわせて。  
飲酒運転は絶対にやめよう。



北海道交通安全推進委員会会長賞  
稚内大谷高等学校  
2年 吉田 優心さん

「私は運転しないから関係ない。」その考えは間違っています。横で運転をしている人が誰かの命を奪ってしまうかもしれません。あなたが命を落としてしまうこともあります。飲酒運転を甘く見ないでください。

北海道交通安全協会会長賞  
稚内大谷高等学校  
3年 小川 乃愛さん

たった一日の油断が、何百日千日を奪っていく。軽い気持ちの「たった一口」が抱えきれない重さの「たったあの一口のせい」に変わる。全ては、人のため、家族のため、自分のため。踏みとどまろう一口、やめよう飲酒運転。

北海道安全運転管理者協会会長賞  
北海道旭川東高等学校  
2年 上田 百恵さん

「ちょっとくらい大丈夫。」あなたのその油断で人の命が奪われます。「やっぱり飲まないで帰ろう。」あなたのその判断で救われる命があります。あなたはどちらの決断をしますか？

飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」特別賞  
稚内大谷高等学校  
2年 佐々木 晴樹さん

飲んだら乗らない、常識だ。気持ちに負けない、法律だ。仲間を止めよう、友情だ。同乗しても、犯罪だ。みんなで叫ぼう。「飲酒運転、最低だ」



北海道知事賞



北海道教育委員会教育長賞



北海道警察本部長賞



札幌市長賞



北海道交通安全推進委員会会長賞



北海道交通安全協会会長賞



北海道安全運転管理者協会会長賞



飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」特別賞

# 交通安全

こうつうあんげんたんぼう

## 探訪

鶴居村

(釧路総合振興局管内)

### 交通事故のない明るい村づくりに向けて 村民が一体となって交通事故防止に取り組む

鶴居村は、北海道東部、釧路管内のほぼ中央に位置し、釧路湿原国立公園や特別天然記念物タンチョウを有する自然資源に恵まれた村です。基幹産業である酪農業をはじめ、農業や林業、冬季はタンチョウの飛来が多いことから観光業も盛んであり、タンチョウを撮影するカメラマンが多く来村します。

道東の中核都市である釧路市や釧路町に接し、釧路空港とJR釧路駅から1時間圏内であり、アクセスが良好であることから観光客が足を運びやすい地域となっています。

また、鶴居村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しており、自然景観はもとより村内の景観はどこを見てもきれいに整備され、豊かな自然と共生する村として魅力あふれる村となっています。

#### 交通安全思想の普及徹底

村内小中学校では、交通安全指導員、駐在所、役場職員などと協力し

て交通安全教室が行われています。

横断歩道の渡り方から、自転車の正しい乗り方などの交通ルールを学ぶとともに、実際に自動車を急ブレーキ停止させ、制動距離を確認することや、児童が大型自動車の運転席に乗車体験をし、車の死角について理解ができるよう内容を工夫して行われています。

また、村内の保育園では、「ひまわりの絆プロジェクト」が行われてお



り、今年には約40人の子供たちが参加し、警察官から横断歩道の渡り方などの交通ルールとひまわりの種の由来の話聞いたあと、園庭の花壇にひまわりの種を植えました。

ひまわりを大切に育てることを通じて命の大切さを学び、しっかりと交通安全意識が身に付けられるよう取り組んでいます。

子供たちが育てたひまわりの種は、村内のイベントにおいて村民にも配布され、多くの方々はこの取組を知ってもらうことにより、交通事故防止への意識を高めます。

#### 自転車用ヘルメットの着用推進

鶴居村では、毎年、新入学児童へ自転車用ヘルメットを配布しています。

村内の子供たちは自転車乗車時には必ずヘルメットを着用するよう交通安全教育が徹底されており、自転車事故防止への安全意識を高く持っています。

令和5年4月から自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務とされたことから、村では、自転車用ヘルメット着用推進事業が行われており、新しくヘルメットを購入した場合に、金額に応じて補助金が支給されます。

また、村内の65歳以上の高齢者は

無料で自転車用ヘルメットの交付を受けることができるため、誰でもヘルメットを着用しやすい環境を整えています。



#### 交通事故死ゼロ 3000日を達成

鶴居村では、平成27年11月16日から交通事故死ゼロの日を継続しています。

令和6年2月1日に3000日の記録を達成し、村に北海道知事感謝状、鶴居村交通安全運動推進協議会に公益社団法人北海道交通安全推進委員会から表彰状を頂きました。

この記録は、地域住民並びに関係団体等の協力により全村一丸となつて交通安全に努めてきた結果といえます。

今後も交通事故のない安心安全な村として交通安全運動を推進してまいります。

# 各地区トピックス14CH

## 空知地区 ..... 深川市、長沼町



ライスランドふかがわ



マオイの丘公園

空知地区交通安全推進協議会では、コロナ禍明けで人の往来が多くなり、夏・秋はドライブを楽しむ人が増えるため、管内道の駅での街頭啓発を積極的に行いました。

ライスランドふかがわ、マオイの丘公園での街頭啓発では、市・町職員や警察署員と合同で交通安全啓発資材を配布し、地域の方々へ直接安全運転を呼びかけました。

## 留萌地区 ..... 留萌市



留萌地区交通安全推進協議会では、留萌振興局、旭川方面留萌警察署との共催で、秋の全国交通安全運動の初日に「働くクルマ大集合!見て触れて!交通安全の集い」を開催しました。

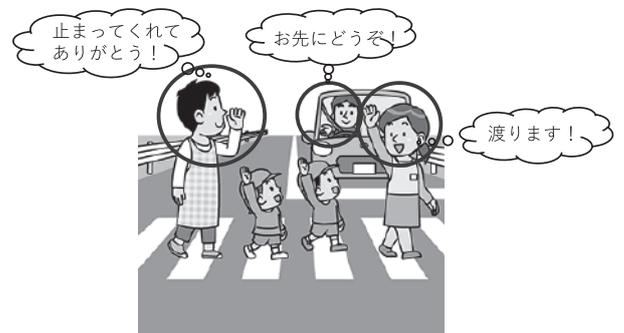
市内保育園の子ども達が参加し、パトカーや消防車、自衛隊車両などへの体験乗車を通じて、交通ルールの重要性を学びました。

## 上川地区 ..... 愛別町



愛別町交通安全推進協議会では、9月30日に国道39号線において、小・中学生の登校時間や通勤時間に合わせて旗波運動を実施しました。

また、秋の全国交通安全運動期間中には、国道39号線と旧愛山駐在所前において、夕方の退勤時間に合わせて街頭啓発を実施し、日没時間も早まっているため、通過する車両に対し安全運転を呼びかけました。



## 十勝地区 ..... 十勝総合振興局



十勝総合振興局では、例年9月から11月までの3か月間「交通事故死ストップ十勝百日作戦」を展開しています。市町村や関係機関・団体が、秋の行楽シーズンや農作物等の輸送繁忙期に悲惨な交通事故死を無くすため、様々な取り組みを計画・実施しています。また、期間中の9月30日、交通事故死ゼロを目指す日には、旗の波作戦を実施しました。十勝合同庁舎前国道38号線沿道で実施し、通行車両のドライバーに安全運転を呼びかけました。

## みなさんの応援を、頑張る子供たちの未来へつなぐ 交通遺児育英事業に取り組んでいます。

交通遺児育英事業は、交通事故でお父さんやお母さんを失った子供たちに、いつもたくさんの方々が応援していることを胸に、未来に向かって元気に羽ばたいてほしいとの願いを込めて、これまでの奨学金に、令和5年4月1日から、お見舞金と給付金による応援を加え、3つの応援を行っています。

## フレンドリー 通信 68号

お知らせ

ゆっくり走ろう北海道とフレンドリー通信は合併いたしました。

### 3つの応援

たくさんの道民の方々が  
応援しています！



#### お見舞金

交通事故により父母等を失ってから1年以内で、かつ父母等を失った日において18歳未満の方にお見舞金をお渡しします。

- ・お一人12万円を支給します(返還不要)。
- ・随時、申請を受け付けます。

#### 給付金

交通事故により父母等を失った方、または重度後遺障害となった父母等が就労できない家庭にある方のうち、乳幼児から中学生・中等教育学校生(前期)までの方に、健やかな成長を応援する給付金を支給します。

- ・年間12万円を2回(6月、12月)に分割して支給します(返還不要)。
- ・必要書類を添付の上、原則、毎年4月末日までに申請してください。
- ※申請期日を過ぎて希望がある場合にはお問合せください。
- ・保護者の方の所得などに関して審査を行った上で決定します。

#### 奨学金

無利子貸付/  
3割免除あり

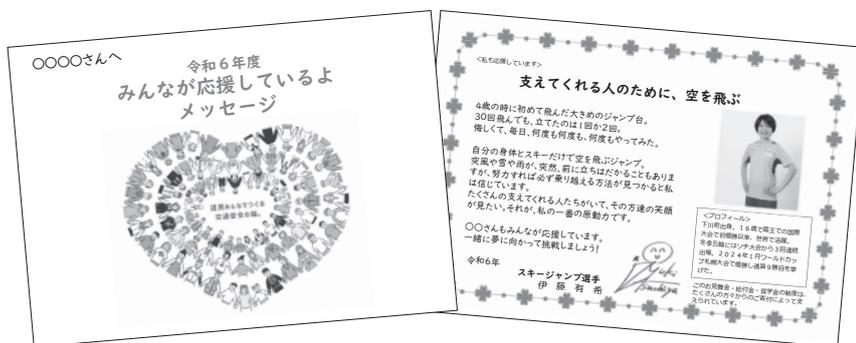
返還が必要です

交通事故により父母等を失った方、または重度後遺障害となった父母等が就労できない家庭にある方のうち、次の学校に入学又は在学する方に、奨学金として無利子貸付を行います。

対象学生	普通奨学金(月額)	入学奨学金
中学生、中等教育学校生(前期)	1万円~2万円(選択)	なし
公立高校生、中等教育学校生(後期)、高等専門学校生	1万円~3万円(選択)	10万円
専修学校生(高等課程)	1万円~4万円(選択)	15万円
私立高校生	1万円~4万円(選択)	25万円
専修学校生(専門課程)	1万円~4万円(選択)	25万円

- ・貸付を受けた奨学金の7割を返還した時点で、残りの3割は返還免除となります。
- ・必要書類を添付の上、原則、毎年4月末日までに申請してください。入学奨学金も同様です。
- ※申請期日を過ぎて希望がある場合にはお問合せください。
- ・保護者の方の所得などに関して審査を行った上で決定します。

上記の3つの応援は、道内に居住する方が対象です。



令和6年度は、12月現在で「お見舞金」として12名、「給付金」として31名の子供たちを支援いたしました。

近年、交通事故による死者数は減少してきたものの、子供たちが負う心の傷は今も昔も変わりはありません。

今後ともご支援をいただいている皆様や、本道の交通遺児を支援している団体とも一丸となり、子供たちが明るい未来を歩めるよう、しっかりと応援してまいります。

道民みんなで、交通安全の輪を広げていきましょう。

お問い合わせ・申請書の提出先

### 公益社団法人 北海道交通安全推進委員会

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第2道通ビル6階

☎ 011-221-6666(平日8:45~17:30) ✉ safety@slowly.or.jp

詳細や必要書類を必ずホームページ等で確認してください。

<https://www.slowly.or.jp>



# 皆様からのご支援、ありがとうございました。



北海道丸和桃太郎親睦会



建設産業交通安全推進北海道本部



札幌地区トラック協会南空知支部



ANAオープンゴルフトーナメント大会



一般社団法人元気舎



全国共済農業協同組合連合会北海道本部

交通遺児育英事業や交通遺児をなくすために交通安全運動全般に寄付して下さった個人・団体の皆様です。(順不同・敬称略)

受領月	寄付者名	種類	区分	寄付金額(単位:円)
7月	鹿追交通少年団	特定	寄付	38,735
	北海道丸和桃太郎親睦会	特定	寄付	75,500
	全国共済農業協同組合連合会北海道本部	特定	寄付	829,202
	株式会社アベックス	特定	寄付	8,607
8月	ライダーズミーティングin寿都実行委員会	特定	寄付	100,000
	植村泰也	特定	寄付	2,000
9月	北海道新聞社営業局道央圏部	特定	寄付	10,000
	鹿追交通少年団	特定	寄付	24,002
	当別町交通安全推進委員会	特定	募金(黄色い羽根)	11,314
	美幌交通安全母の会	特定	寄付	5,000
	美幌町交通安全推進委員会	特定	募金(黄色い羽根)	15,685
	建設産業交通安全推進北海道本部	特定	寄付	1,000,000
	別海町交通安全協会	特定	募金(黄色い羽根)	11,615
	別海町交通安全協会	特定	募金(箱募金)	1,341
10月	新得町交通安全推進協議会	特定	募金(黄色い羽根)	107,189
	根室市交通安全推進協議会	特定	募金(黄色い羽根)	15,765
	土別市交通安全運動推進委員会	特定	募金(黄色い羽根)	76,164
	蘭越町交通安全運動推進委員会	特定	募金(黄色い羽根)	41,885
	一般社団法人札幌地区トラック協会南空知支部	特定	寄付	60,000
	植村泰也	特定	寄付	2,000
	函館西交通安全協会	特定	募金(箱募金)	1,615
	札幌中央信用組合山鼻支店	特定	募金(箱募金)	1,228
	札幌中央交通安全協会	特定	募金(箱募金)	4,614
	中標津地方交通安全協会連合会	特定	募金(箱募金)	9,194
11月	石狩地区交通安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	1,153
	新十津川町安全・安心推進協会	特定	募金(箱募金)	1,973
	松前地区交通安全協会連合会	特定	募金(箱募金)	11,731
	札幌中央信用組合本店営業部	特定	募金(箱募金)	1,581
	札幌中央信用組合西岡支店	特定	募金(箱募金)	2,699
	滝川交通安全協会	特定	募金(箱募金)	3,000
	中富良野町役場総務課	特定	募金(箱募金)	1,241
	北海道信用金庫本店営業部	特定	募金(箱募金)	13,099
	当麻町交通安全推進協議会	特定	募金(黄色い羽根)	13,461
	雄武町交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	2,321
	小平町役場	特定	募金(箱募金)	2,368
	池田地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	1,515
	札幌中央信用組合西野支店	特定	募金(箱募金)	3,141
	株式会社北海道銀行本店営業部	特定	募金(箱募金)	1,339
	釧路市役所市民環境部市民生活課	特定	募金(箱募金)	1,302
	函館市交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	1,525
	札幌西交通安全協会	特定	募金(箱募金)	9,630
	札幌南交通安全協会	特定	募金(箱募金)	5,000
	江別地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	4,307
	斜里地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	3,242
占冠町交通安全協会	特定	募金(箱募金)	1,006	
株式会社北海道銀行新川支店	特定	募金(箱募金)	1,062	
赤平交通安全協会	特定	募金(箱募金)	3,000	
株式会社北海道銀行北二十四条支店	特定	募金(箱募金)	1,257	

受領月	寄付者名	種類	区分	寄付金額(単位:円)
11月	石狩市交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	27,471
	八雲町交通安全運動推進委員会	特定	募金(箱募金)	4,463
	一般社団法人室蘭交通安全協会	特定	募金(箱募金)	20,080
	札幌北交通安全協会	特定	募金(箱募金)	28,319
	札幌中央信用組合平岡支店	特定	募金(箱募金)	1,844
	富良野市役所	特定	募金(箱募金)	2,899
	富良野地方交通安全協会	特定	募金(箱募金)	6,610
	稚内地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	2,346
	一般社団法人千歳地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	10,363
	札幌中央信用組合美香保支店	特定	募金(箱募金)	1,485
	札幌中央信用組合南郷支店	特定	募金(箱募金)	1,866
	一般社団法人元気舎	特定	寄付	100,000
	一般社団法人函館方面交通安全協会	特定	募金(箱募金)	10,059
	猿払村役場住民課	特定	募金(箱募金)	2,614
	共和町交通安全運動推進委員会	特定	募金(箱募金)	10,282
	一般社団法人美幌地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	2,600
	一般社団法人美幌地区交通安全協会	特定	寄付	10,000
	滝上町交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	3,274
	一般社団法人釧路方面交通安全協会	特定	募金(箱募金)	2,030
	芦別交通安全協会	特定	募金(箱募金)	7,326
	三笠市交通安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	3,759
	中川町地域安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	1,039
	広尾地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	6,224
	弟子屈町交通安全運動推進協議会	特定	募金(箱募金)	2,247
	一般社団法人苫小牧地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	3,950
	美瑛市交通安全協会	特定	募金(箱募金)	1,085
	西興部村交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	7,164
	渡島地区交通安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	1,244
	中頓別町交通安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	1,386
	一般財団法人静内地区交通安全協会	特定	募金(箱募金)	3,547
	一般社団法人旭川方面交通安全協会	特定	募金(箱募金)	4,358
	ニセコ町交通安全推進委員会	特定	募金(黄色い羽根)	106,682
	一般財団法人北見方面交通安全協会	特定	募金(箱募金)	1,910
	羽幌地区交通安全協会連合会	特定	募金(箱募金)	1,300
	積丹町交通安全運動推進委員会	特定	募金(箱募金)	6,939
	全国共済農業協同組合連合会北海道本部	特定	寄付	825,000
	ANAオープンゴルフトーナメント大会	特定	寄付	500,000
	苫前町交通安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	1,351
	留萌地区交通安全推進協議会	特定	募金(箱募金)	1,221
	夕張市交通安全市民運動推進委員会	特定	募金(箱募金)	9,420
	中標津町交通安全協会	特定	募金(黄色い羽根)	16,633
	中標津町交通安全協会	特定	募金(箱募金)	20
	中標津町交通安全協会	特定	寄付	10,000
	稚内市交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	4,485
	平取町交通安全推進委員会	特定	募金(箱募金)	36,346
	植村泰也	特定	寄付	2,000
	11月	北海道自家用自動車協会連合会	寄贈	啓発品 アルファ米 150個

2025年 謹んで新春のお慶びを申し上げます

保険のことなら互助サービスへ!  
 ●生命保険 ●医療保険 ●自動車保険  
 ●ゴルフ保険 ●旅行保険

**(株)北海道互助サービス**

〒060-0812 札幌市中央区北三条西七丁目一緑苑ビル二階  
 電話 (011) 271-1427 四七五番  
 FAX (011) 271-1427 四七五番  
 ホームページ <https://www.gofyo-s.co.jp>  
 cfr:info@gojyo-s.co.jp Eメール [info@gojyo-s.co.jp](mailto:info@gojyo-s.co.jp)

**札幌駐車協会**

会長 **遠藤 隆三**

札幌市中央区北一条西二丁目二  
 北海道経済センタービル内  
 電話 (011) 231-5554

社団法人 **北海道指定自動車教習所協会**

会長 **相馬 純一**

札幌市中央区北九条西十八丁目  
 電話 (011) 633-7310

**北海道交通安全指導員  
連絡協議会**

会長 **塚田 茂男**

札幌市中央区北五条西六丁目  
 第二道通ビル六階  
 電話 (011) 241-1122  
 FAX (011) 241-1122

代表取締役社長  
**岩田 圭剛**

**岩田地崎建設株式会社**

札幌市中央区北二条東十七丁目

「交通安全」と「食の安全」を目指す  
うさぎ印パン粉

取締役名誉会長 **横山 末雄**

〒003-0029 札幌市白石区平和通14丁目北4番1号  
 電話 (011) 864-1741  
 FAX (011) 864-1711

表彰・記念品専門店  
**株式会社 オリジナルHOTTA**

代表取締役社長 **堀田 まり**

〒060-0031 札幌市中央区北一条東9丁目11-46  
 TEL (011) 211-4147 FAX (011) 211-4148  
 E-mail: o-hotta@agate.plala.or.jp  
<http://www.o-hotta.com>

社団法人 **日本自動車販売協会連合会  
札幌支部**

支部長 **沖田 俊弥**

札幌市東区北二十八条東一丁目  
 札幌自動車会館内  
 電話 (011) 753-1516 (番代)



**novello**  
TOTAL COMMUNICATION

代表取締役社長  
**齊藤 辰夫**

株式会社ノヴェロ  
 〒060-0052 札幌市中央区南2条東3丁目  
 電話 011-281-6631  
 FAX 011-221-2073  
 ホームページ <http://www.novello.co.jp>

交通安全指導員制服製造  
**相合縫製株式会社**

代表取締役 **笠原 祥史**

〒003-0026 札幌市白石区本通十丁目南七番九号  
 電話 (011) 864-1953  
 FAX (011) 864-1954  
 ホームページ <http://www.step-u.com>  
 Eメール [info@step-u.com](mailto:info@step-u.com)

交通安全、建設安全、防災、  
防犯、福祉、人権、消費者、  
環境の映像教材販売



<http://www.planproduce.co.jp>

有限会社  
**プラン・プロデュース**

札幌市中央区大通東2丁目3番  
 TEL 011-219-2311

**地域の安全安心をプロデュース**

**株式会社サン高千穂**  
SAN-TAKACHIHO CO.,LTD.

〒003-0027 札幌市白石区本通16丁目北1番20号  
 TEL (011) 865-2344(代) FAX (011) 865-4450

<https://www.sun-takachiho.co.jp>

交通 防犯 防災 消防 暴追

# オモシロイで未来を変える

Change The future with  
"OMOSHIROI!"

1. 変わることチャレンジし、変わること応援します!
2. 一人ひとりの魅力で北海道をあったかい笑顔にします!
3. みんなの知恵と技術力で幸せな未来を切り拓きます!

先進のITでお客様の夢・希望の  
実現をサポートします。

## NTT Data

株式会社NTTデータ 北海道

代表取締役社長 植村 隆弘

札幌市北区北10条西3丁目9-2  
THE PLACE SAPPORO  
TEL(011)281-7002 FAX(011)788-8802  
URL <https://www.nttdata-hokkaido.co.jp>

# 持続的な未来を印刷で支える



私たちは、地域と地球の  
環境に配慮した事業者です



®環境省  
エコアクション21  
認証番号 0014300

## 白馬堂印刷株式会社

〒064-0823 札幌市中央区北3条西25丁目 TEL.011-621-1471

[hakubado.co.jp](http://hakubado.co.jp)



「IT」で「幸せ」に挑む。



## 株式会社HBA

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番地8  
TEL:011-231-8301 FAX:011-281-0915  
[www.hba.co.jp](http://www.hba.co.jp)

令和7年1月号

### 公益社団法人 北海道交通安全推進委員会

札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二道通ビル6階 電話(011)221-6666 FAX(011)221-7873

URL: <https://www.slowly.or.jp> e-mail: [safety@slowly.or.jp](mailto:safety@slowly.or.jp)

公式ホームページ / YouTubeチャンネル / X(旧Twitter) / Facebookページ [北海道交通安全推進委員会 検索](#)